

事業番号	09 06 04	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農村地域の防災減災対策事業	部局	農政部	課・室	農地整備課		
		実施期間	S35 ~	E-mail	nochi @ pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

・農政部が所管する地すべり防止区域（137区域）において、防止施設の機能低下が生じている。令和2年度に策定した長寿命化計画に基づき、計画的な対策を進める必要がある。

・豪雨や地震に対する安全性の低いため池や水路等が存在する。特に防災重点農業用ため池を含む、「規模」又は「下流への影響」が大きいため池の耐震性点検を実施した結果、37か所で耐震不足が確認された。

### 2 事業目的

農村地域の安全安心な暮らしに欠かせない水路・ため池等の農業用施設や地すべり防止施設について、老朽化に伴う長寿命化対策を進めるとともに、耐震・豪雨対策など防災機能向上を図る。また、大規模災害時の被害を最小化する流域治水対策を地域住民と一体的に進め、安心して暮らせる農村生活基盤を形成する。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①農業用ため池の地震・豪雨対策  
 ・事業費の確定による減額  
 ※その他の事業は当初予算、9月補正、1月補正のとおり
- ②湛水被害を抑止・軽減する排水機場の更新整備  
 ・事業費の確定による減額  
 ※その他の事業は当初予算、1月補正のとおり
- ③地すべり防止施設の更新と長寿命化の推進  
 ・事業費の確定による減額  
 ※その他の事業は当初予算、9月補正のとおり

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	防災重点農業用ため池の対策工事の着手箇所数（累計）	か所	76	81	↗	101	↗	100		「防災重点農業用ため池に係る防災工事等推進計画」に基づき、R6年度の対策工事（地震・豪雨対策、廃止工事）の着手箇所を設定	
②	排水機場の更新箇所数（累計）	か所	5	9	↗	13	↗	14		排水機場更新整備計画における2027年度（R9年度）までの目標に基づいて、R6年度の対策工事完了箇所を設定	
③	地すべり防止施設の長寿命化着手区域数（累計）	区域	10	24	↗	34	↗	43		地すべり防止施設の長寿命化計画に基づき、R6年度までの着手区域を設定	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進	防災重点農業用ため池の対策工事の完了箇所数(累計)	か所	2021 (R3)	57	2022 (R4)	67	2023 (R5)	80	2027 (R9)	127

### 6 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R6年度	4,388,407	4,234,223	810,139	△ 675,876		9,432,769	294,836		46.4
R5年度	3,270,604	5,253,722	966,507			9,490,833	294,833	5,081,289	43.8
R4年度	4,783,046	3,862,294	1,217,250			9,862,590	266,062	6,551,734	44.4

事業番号	09 06 04	<b>細事業一覧（令和6年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	<b>農村地域の防災減災対策事業</b>		部局	農政部	課・室	農地整備課

細事業 No.	細事業名		R4年度 予算現額	R5年度 予算現額	R6年度 予算	
1	<b>農村地域の防災減災対策事業</b>		9,862,590 千円	9,490,833 千円	予算現額 9,432,769 うち今回 補正額 △ 675,876 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	地すべり対策事業	直接	地すべり防止区域内で実施する地すべり防止対策・地すべり防止施設長寿命化対策 ※事業費が確定したため減額（507,150千円→484,050千円） 実施地区・区域 22地区・53区域			
2	県営農村地域防災減災事業	直接 委託	①ため池、用排水路、排水機場等の補強・耐震化、石綿管の撤去・更新 ②ため池管理保全強化事業（ため池サポートセンター、ため池監視システム） ※事業費が確定したため減額（3,939,979千円→3,402,092千円） 実施地区 39地区			
3	団体営農村地域防災減災事業	補助金	①防災・減災対策のための調査及び計画策定の支援 ②ため池の耐震化、ため池の廃止、用排水路等の補強 ③流域治水対策（ため池の雨水貯留の取組等かかり増し） ※事業費が確定したため減額（971,624千円→857,935千円） 実施地区等 ①31地区 ②26地区 ③9市町村			
4	県単緊急農地防災事業	直接	農業用施設の緊急対策 ※事業費が確定したため減額（189,491千円→188,291千円） 実施地区 25地区			
5	県単農地地すべり対策事業	直接	緊急的な地すべり対策、地すべり防止施設の補修 実施地区・区域 16地区・17区域			
6	県単地すべり防止施設等管理事業	委託	地すべり防止区域における巡視等の管理委託 実施区域 133区域			
7	地すべり防止区域管理強化事業	直接	①地すべり防止区域の標識・標柱の更新 ②無人航空機操作技術講習 ①実施区域 10区域 ②講習受講者10名			